

第5回 調布市道路網計画有識者委員会 議事要旨

1 日時

令和7年12月25日（木）午後3時30分～午後5時30分

2 場所

調布市役所会議室

3 議事

- (1) 第4回委員会の振り返り
- (2) 道路網計画の枠組み
- (3) 市民参加
- (4) 道路網計画（案）、技術検討レポート（案）及び市民参加レポート（案）

4 委員からの主な意見

（道路網計画の枠組み）

- 将来ビジョンのイラストに関して、ビジョン5【住環境】の横断歩道部の安全対策は、イメージハンプではなく、スムーズ横断歩道とするのが適切である。
- 脱炭素の取組は、道路網計画のみならず、上位および関連計画との整合を踏まえて、市として総合的に目指すものであり、もう少し表現や位置付けの工夫が必要である。
- ビジョン2【環境】について、想定する樹木の種類を再検討しておくこと。

（市民参加）

- 2025年10月～11月のオープンハウスについて、幅広い年齢層から意見を得られており、非常に良い結果である。

（道路網計画（案））

- 「震災時に消防車がスムーズに通れる幅員を確保する。」という表現がいくつか出てくるが、震災に限定する必要はないと思う。単に「災害時」と表記する方が適切である。
- 「調布市の道路網の将来ビジョン」のイラストについては、誤解を招かないよう、あくまでもイメージといった注釈を付けておくと良い。